

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	蒲郡市における水の安全・安心基盤整備計画							重点配分対象の該当					
計画の期間	平成28年度～平成29年度（2年間）												
交付対象	蒲郡市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	363	A	363	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）												
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値											
		当初現況値	中間目標値			最終目標値							
		(H28当初)	(H28末)			(H29末)							
1	①下水道処理人口普及率を62.1%（H28当初）から62.7%（H29末）に増加させる。												
	①行政人口に対する、処理区域内人口の割合												
	下水道処理人口普及率（%）＝ 処理区域内人口（人）÷ 行政人口（人）× 100												
		62%	62%			63%							

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

蒲郡市上下水道部下水道課で実施

事後評価の実施時期

平成31年3月

公表の方法

蒲郡市ホームページ上にて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

汚水管渠の整備により、下水道処理普及率を62.1%（H28当初）から62.8%（H29末）に増加することが出来た。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

今後は重点アクションプランに基づき、公共下水道整備を進めることにより、安全・安心、快適な暮らしを実現し良好な環境を創造する。

○目標値の達成状況

番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率の向上	
	最終 目標値	63%
	最終 実績値	63%

施設整備は計画通りに進捗し、普及率が目標値を上回った。

(参考図面)

